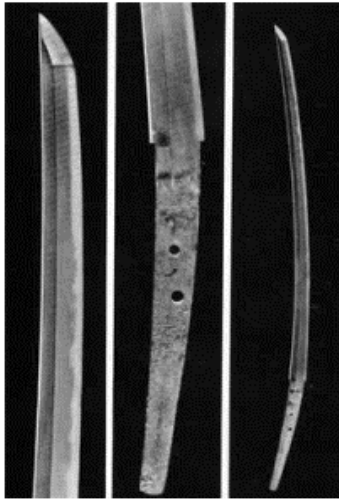






小太刀 銘正恒



指定区分	国指定重要文化財(工芸品)
読みかた	こだち めいまさつね
所在地	岡山市北区丸の内 林原美術館
指定年月日	昭和31年6月28日
解説	刃長66.4cm、反り2.3cm、鎗造、庵棟。腰反りが高く、踏張りがある。鍛えは精密で小板目肌がよく詰まり、地斑(じふ)が交じり、地沸(じにえ)がついている。平安時代に作られた刀とは思われないほど、地刃、茎(なかご)ともに健全な完作である。正恒は古備前派の祖といわれ、友成とともに、この時代の最も著名な刀匠である。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩25分／バス「県庁前」下車徒歩3分／路面電車「県庁通」下車徒歩7分
公開状況	林原美術館所蔵
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  駐車場 </div> <div style="text-align: center;">  トイレ </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  障害者用駐車場 </div> <div style="text-align: center;">  障害者用トイレ </div> </div>
備考	